

# 啓正会通信

*Keiseikai*

[表紙]

昨年から高校生も必修科目となった探求学習。県内の複数校は、TimeTact というサービスで地元企業の課題を解決するために、授業に取り組んでいます。表紙は、諫早高校での探求発表会の様子。大人顔負けのプレゼンに圧倒されました。(詳しい様子は、P6 へ)

[広報誌]  
2025.Winter  
冬号

No.  
51

ながさき犬ちゃんが行く！ふくしのじゆう室！！  
冬イベント真っ盛り！各施設の素敵な行事食を紹介します。



[啓正会通信 vol.51]

- P2・新年ご挨拶：啓正会 理事長 清水啓宗
- P3・新年ご挨拶：清水病院 院長 山崎直哉
- P4・ノロウイルス感染症

- P5・清水病院の取り組みについて
- P6・よかもん探求 / ふくしのじゆう室
- P7・WakuWaku 行事食！
- P8・健康教室を開催しました / 編集後記

# 新年のご挨拶

— 笑顔をつなぐ、未来を育む —

**啓正会** 理事長 清水啓宗



明けましておめでとうございます。本年も、医療法人・社会福祉法人啓正会の事業運営に格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

昨年のことです。「長崎スタジアムシティっていうのできたとやろ。サッカーとかバスケとかのスポーツ観戦に行ってみたかねえ」とおっしゃる90歳の男性入居者と一緒に長崎ヴェルカのゲームに行った時のことを思い出します。

目を輝かせて観戦される姿に、私たちが温かな気持ちになりました。年齢に関わらず、新しい体験は私たちの心を豊かにしてくれるのだと実感しました。

私たちのスローガン「SMILE MAKE SMILE」。これは、笑顔が笑顔を作る、そんな温かな循環を大切にしたいです。利用者の方々、そのご家族、スタッフ、そして地域の皆さま。すべての方の笑顔につながっていく。そんな関係でありたいと願っています。

そして本年は、さらなる組織の質的向上に注力いたします。職員面談の充実はもとより、次世代を担う学生との対話を通じ、望ましい職場環境の構築に取り組んでまいります。私たちの最大の資源は、モチベーション高く、志の高いスタッフの存在に他なりません。

時津町を中心に14の施設を運営する私たちの使命は、医療・福祉・介護を通じて地域の現在と未来を支えることです。同時に、地域の皆様からのご支援とご協力に感謝し、共生社会の実現に向けて歩みを進めます。

本年も、啓正会は「笑顔」を紡ぐ、かけがえのない存在でありたいと考えております。どうぞ、変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



新年あけましておめでとうございます。

**清水病院** 院長 山崎直哉



皆様には本年もご健勝で新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和7年は昭和で数えると節目の100年に当たります。清水会長が当院を32床で開院したのが昭和51年11月ですから今年が開院年から数えて50年目となります。会長にはまだまだお元気で法人の象徴として生涯現役をお願いしましょう。

例年通り広報誌挨拶の時期がやってきましたが、今回は思うように筆が進まないで個人的なことを少し書かせていただきます。年齢を重ねるにつれ月日が過ぎるのが早く感じられます。子供のころは時が過ぎるのを（特に学校の授業）遅く感じたものです。それもそのはず、10歳の小学4年生なら10年分の1年ですが還暦を過ぎた私の1年は60年分の1年だから若い方より時を短く感じるはずだと納得しています。

昨年は数十年ぶりの体験をさせていただきました。学生時代はサッカー部に所属し、卒業後も細々ときれときれですが選手を続けてきました。50代半ばから長崎県シニアリーグの紫陽花倶楽部というチームに所属していますが、10月に60歳以上に参加資格のある「ねりんピック」(2024年は鳥取大会)に参加しました。サッカー以外の競技も多数あり、長崎県からは100名以上の参加者がありました。長崎から鳥取までバスと新幹線でのシニア世代の集団移動があり、新幹線の短い停車時間内での大勢の乗降のため出発が若干遅れ、一般乗客には多少迷惑だったかもしれません。宿泊は学生時代以来の5人部屋でした。それでも気の合う仲間と食事会場で飲み、温泉に入って、部屋飲みして寝ること3泊、隣のチームメイトのいびきで先に目を覚まし、試合は福井、秋田、大阪府選抜相手に2敗1分けとプレイでは貢献できませんでしたが、貴重で楽しい体験ができました。実は11月にも県民体育大会(平戸市)に加えて別のシニア大会(島原市)でも集団部屋を経験しており、今年も何かしらの大会出場を楽しみにしています。

さて、寄り道が長くなりましたが、当院は181床の療養型病院としてご高齢の方を対象に地域医療に貢献してきました。ここ数年入院患者さん、関連施設の入所者さんに100歳超えが増加してきました。これから先、当法人の理念「目指せ110歳」に到達される方も出てくることを期待します。長寿はご本人の先天的、後天的要素もありますが、スタッフの普段の勤勉と心のこもった医療、看護、介護等のおかげでもあります。引き続き患者さんに信頼される献身的な対応をお願い致します。医療介護の人材確保に難渋している中、今年初めて外国人(フィリピン)の女性2名に当院の介護スタッフとして入職していただきました。二人とも覚えが早く英語は達者で、私のBroken Englishが恥ずかしくなりますが、日本語スキルが高いことにも驚かされます。今後は医療介護もグローバル化する時代でしょう。

本年もスタッフの皆さまには高齢社会を支える地域の重要な担い手として、ますますの活躍を期待し、皆さまにとって健康で幸多き1年でありますように祈念いたします。



冬場に多発し非常に強い感染力をもっています。

感染から発症までの時間（潜伏期間）は24時間から48時間で、主な症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱などです。

## ▶ 主な感染経路について…

- ①経口感染：ノロウイルスに汚染された食品を加熱不十分で食べた場合、また感染した人の調理した食べ物にノロウイルスが付着し、それを食べることで二次的に感染します。
- ②接触感染：感染者のふん便や嘔吐物に直接触れて手指にノロウイルスが付着することによって感染します。
- ③飛沫感染：感染者の嘔吐物が床に飛散した際などに、周囲にいてノロウイルスの含まれた飛沫を吸い込むことで感染します。
- ④空気感染：感染者のふん便や嘔吐物が乾燥し付着したほこりとともに空気中を漂いこれを吸い込んで感染します。



## ▶ 感染予防として…

加熱、手洗い、殺菌消毒が重要です。アルコール消毒は効果が弱く、次亜塩素酸での消毒が有効です。

**【次亜塩素酸ナトリウム液の希釈方法】ハイター（塩素濃度5%）の場合 ※原液濃度によって希釈量が違うため注意！**

▶500mlの容器に水を500ml入れ、使用場所によって濃度を調整する

| 使用する場所               | 作成濃度           | 希 釈   | 方 法               |
|----------------------|----------------|-------|-------------------|
| 吐物、便で汚染された場所や衣類など    | 0.1% (1000ppm) | 50 倍  | 原液 10ml + 水 500ml |
| 調理器具、床、トイレのドアノブ、便座など | 0.02% (200ppm) | 250 倍 | 原液 2ml + 水 500ml  |

- 次亜塩素酸ナトリウム液は希釈すると濃度が低下するため密閉容器に入れ1日1回は作り直す。
- 金属を腐らせる性質があるため、消毒後10分くらいしたら水拭きしましょう。

## ▶ 嘔吐物の処理手順…

準備するもの：次亜塩素酸消毒液、新聞紙又はペーパータオル、ゴミ袋2枚  
水拭き用ペーパータオル、マスク、手袋（多めに）、エプロン

- ①手指消毒を行い、マスク・手袋エプロンを着用する。
- ②吐物のウイルスが飛び散らないよう、ペーパータオルまたは新聞紙をかぶせ次亜塩素酸ナトリウム液をふりかけ10分ほど放置する。
- ③ゴミ袋を2重にして準備する。
- ④足底消毒のため、4～5枚のペーパータオルを広げ次亜塩素酸ナトリウム液をふりかけ、ゴミ袋の傍に準備する。
- ⑤ペーパータオルや新聞紙を使って吐物が広がらないよう外側から内側に向けて集め拭き取りゴミ袋に入れ内側の袋の口を閉じる。
- ⑥手袋を外し、もう一度次亜塩素酸ナトリウム液を床にふりかけペーパータオルか新聞紙で拭き取りゴミ袋に破棄する
- ⑦最後に水拭きをしてゴミ袋に破棄する
- ⑧足底消毒用のペーパータオルを踏みつけ、ゴミ袋に破棄する。
- ⑨汚れている面に触れないよう注意しながら、手袋・エプロン・マスクを外してゴミ袋に破棄する、ゴミ袋の空気を抜かず縛り破棄する。
- ⑩せっけんと流水で手洗りする。

# 清水病院の取り組みについて

清水病院は”Cool Life Together めざせ110歳”を掲げ医療の提供を行っている療養型病院です。職員一人一人が年間の目標を立て、その目標を達成するために面談を実施し、日々仕事のスキルアップに努めています。

今年度の法人の目標でもある健康長寿日本一（いつもまでも楽しくイキイキ）に着目し、患者さんに何か楽しんでもらうことができないかと考え、職員全員で様々な取り組みを実施しました。



定期的に行う取り組みとして、5階病棟（認知症病棟）では認知症状の悪化や筋力低下を予防するために、法人内ジムのトレーナーによる体操教室を始めました。普段は臥床していることが多い患者さんたちも車椅子に座り笑顔で参加されており、職員が驚くほど上手に運動や体操を行っていました。

11月には法人内の世界にはばたく保育園の園児たちをお招きし、ダンスや歌を披露していただきました。可愛い園児たちの歌声や笑顔は患者さんにとって最高のお薬だったようで、たくさんの元気をもらえたと喜んでいただけました。



12月にはリハビリ室が主となりミニミニクリスマス会を開催しました。クリスマスの歌に合わせてリハビリゲームを行ったり、管理栄養士手作りのケーキやジュースの提供、職員によるマツケンサンバの披露など笑顔あふれる時間となりました。

コロナ禍で面会制限や集まって何かをすることが減ってしまいましたが、今後も患者さんが少しでも入院生活の中で楽しみが持て、笑顔が増えるよう職員一丸となり様々なことに取り組んでいきたいと思っております。

清水病院 看護部 副総師長  
小林 綾子



# WE ♥ HELP よかもん探究

11.8（金）長崎県立諫早高等学校  
12.10（火）純心女子高等学校  
「よかもん探究」発表会に参加して

本年度よりテレビ長崎が始動した「よかもん探究」企画。探求学習とは、生徒自身が「取り組む課題」を設定し、情報を収集・分析し、意見を交換しながら進める学習活動のことで、近年では高校生の必修科目として注目を浴びています。「よかもん探究」では、地元企業の「課題」を設定して、それを学生が様々な情報・分析を行い、解決への企画立案から実際に企業へプレゼンまで行います。弊社からは「地域共生社会の実現のため、地域と一緒に笑顔になるための企画を考えよう」「高校生目線で、介護の面白さ・楽しさを見つけ、その魅力が伝わる動画を作ろう！」という2つの課題を出しました。前置きが長くなりましたが、11月8日に諫早高等学校の発表に参加させていただきました。



内容についても、大人顔負けするような素晴らしい企画や動画が満載でした。個人的には介護の魅力について「感謝」「笑顔」というよく聞くワードだけでなく「自己肯定感が満たされる」等の新しい角度の考え方について訴求している点について関心を持ちました。純心女子高等学校については、探求学習には先生が介入しないという方針で行われており、より高校生らしい意見や考え方、表現を目の当たりにできました。純心高校の場合は、中間発表から参加させて頂きましたが、中間発表後に我々から受けた少し辛口なフィードバックを踏まえ、最終発表では上方修正され、どれも見応えのある企画となっております。感動しました。

本企画を通じて、参加した学生が介護について興味と関心をもって、将来的には考えたプロジェクトを実現させる日が来ると良いなと思いました。

啓正会 企画課 広報 廣池渉吾

## 御年90歳！！夢は長崎スタジアムシティで スポーツ観戦？！アクティブおじいちゃんを追え！



長崎国際テレビで毎週土曜のお昼に放送中の「ひるじげドン」番組内に啓正会のコーナーができました。（※隔月での放送です。）その名も「ながさき犬ちゃんが行く！ふくしのじゅう室」というコーナーで、啓正会で働く職員や、実際に入居されている方などにスポットをあて、啓正会の取り組みなどを紹介していく企画です。

先日取り上げた内容は「長崎スタジアムシティでスポーツ観戦することが夢」という入居者さんの取材を行いました。啓正会では、実際にその夢を叶えようと職員が長崎ヴェルカとV・ファーレン長崎の試合観戦へ招待し、楽しんでいる様子をおさめた動画をInstagramにアップしたところ、その動画の再生数はなんと、41,000回再生！（2025年1月6日末現在）



バズった入居者としてひるじげドンに出演頂きました。番組内では、その時のエピソードやデイケアで麻雀や筋力維持トレーニングに取り組む姿が印象的で、VTRを見られていたダイノジの大地さんも絶賛されていたのが、非常に印象的でした。この「ふくしのじゅう室」の様子は、後日になりますが、NIBの公式YouTubeチャンネルでも同じ内容がアップされますので、見逃した方、この記事を見て気になった人はぜひ、ご覧ください。

啓正会 企画課 広報 廣池渉吾

食で季節感を感じよう！

# WakuWaku 行事食！

excited event meals



Gummy!



クリスマスにお正月とイベント目白押しのご季節。  
各施設ではどんな行事食が提供されているのでしょうか。ちょっと見てみましょう。

## ハロウィン編



●オンフルール長崎



●パンセオン・ド・長崎

## クリスマス編



●モン・サン・ノールながさき

五目いなり

カニグラタン



●モン・サン井手園

## お正月編



●オンフルール長崎



●パンセオン・ド・長崎



●モン・サンながさき



●モン・サン時津



- ご紹介した施設
- ・オンフルール長崎
- ・モン・サン・ノールながさき
- ・モン・サン時津
- ・パンセオン・ド・長崎
- ・モン・サン・井手園
- ・モン・サンながさき

## 第32回健康教室を開催しました。



令和6年12月4日(水)、浜田4地区公民館で32回目の健康教室を開催しました。今回は「食事を見直そう」をテーマに、清水病院 管理栄養士がお話しさせていただきました。高齢者がかかりやすい病気「高血圧」「骨粗鬆症」「脂質異常症」を挙げ、注意しなければならない「塩分」「カルシウム」「油」をどのように食事に取り入れていくかを実際の食事を例に挙げながら詳しく解説しました。カルシウムはビタミンDと一緒に摂ると吸収率がアップされることや、きつねうどんのうすあげは良質な油でカルシウムも含まれることから摂った方がよいことなど、知らないことも多くとても勉強になりました!

今回は食事という身近なテーマだったこともあり、いつもより活発に質問が飛び交い終了後も居残り質問をいただくほどで、有意義な時間となったのではないのでしょうか。今後も地域住民の皆様の健康増進や介護予防の手助けとなれるように努めていきたいと思っております。今回も参加して下さいました皆さま、ありがとうございました。

清水病院 地域医療福祉連携室 林田 友姫

### 編集後記

新年あけましておめでとうございます。

2024年は新型コロナウイルスが5類感染症に移行し一年が経ち、様々な制約が緩和されたことで、啓正会としても地域のイベントや季節ごとの行事など再開できたことは大変喜ばしいことでした。

個人的には、旅行やドライブに気兼ねなく行けるようになり、普段とは違う場所や景色を見るのは良い気分転換になりますね。一年を通じて、多くの方々に支えられながら過ごせたことに心から感謝します。2025年も引き続き、皆様と一緒に楽しく充実した時間を過ごせるよう、全力を尽くしてまいります。(企画課 YK)

〒851-2102

長崎県西彼杵郡時津町浜田郷572

TEL:095-894-7070 / FAX:095-894-7060

 各SNS更新中!要チェック!



医療と介護の  
**啓正会**